

(無断掲載を禁ず)

平成24年度
第7回 富士山検定試験

問題用紙

上級検定
(1級・2級)

13時開始 制限時間90分

注意事項

- ・ 解答はすべて解答用紙に記入すること。
- ・ 解答用紙の記入にあたっては鉛筆を使用すること。
- ・ 誤って記入したときは、跡の残らないように消しゴムで消すこと。
- ・ 記述問題について、漢字がわからない時には、ひらがなやカタカナで書いても減点はされない。
- ・ 論述式の問題について、文章として完成されていなくても部分点が配点されることもある。

(平成25年2月23日)
富士山検定実行委員会

■次の文章は、富士山の世界文化遺産推薦書原案の「歴史と発展」の箇所である（出題のため一部改変）。（1）～（10）については空欄を埋める選択肢を選び、（11）～（30）については、文中の下線部に関連する質問に答え、選択肢を選びなさい。

・山容の形成

富士山の原型は、40～10万年前頃、周辺の火山（南麓に隣接する愛鷹山など）とともに（1）として形成され、これを覆うように標高2,500mの小御岳火山が、約10万年前にはその麓に古富士火山が誕生して爆発的噴火や山体崩壊等を繰り返し、小御岳火山をほぼ山体に納める形で3,000mを超える火山に成長した。（2）からは大量の溶岩を噴出しながら現在の富士山（新富士火山）が成長を始めて、古富士火山を覆い尽くし、約5,600～3,500年前にはほぼ現在の形状となった。山麓には、繰り返された溶岩の流出によって何層にもわたる溶岩層が形成され、周辺に広大な裾野が広がった（三島溶岩流など一部の溶岩は山頂より30～40kmまで到達した）。その先端部には富士山への降水を起源とする湧水が、各溶岩層の隙間より湧出する形で各所に形成された。特に三島溶岩流先端部に位置する（3）は日本最大の湧水量を誇る湧水である。富士山北麓においてはこれらの湧水や降水が北側の山地との間の低地にたまり、富士五湖等や湿地が形成された。また、溶岩層の中には数多くの風穴、溶岩樹型が形成された。山頂からの本格的噴火は2,200年前の噴火を最後に起こっていないが、歴史時代になっても北北西～南南東方向に連なる側火山からの噴火を続け、1,200年前から後には少なくとも800～802、864～866、937、999、1033、1083、1435～1436、1511、1707年の九つの時期の噴火が確認されている。

・信仰心と芸術的創作活動の萌芽

このような噴火や溶岩の流出を繰り返す富士山は恐ろしくかつ神秘的な山と考えられたために古くから遥拝の対象であった。富士山周辺には富士山を意識したのではとの学説もある13,000年前～14,000年前の住居址や配石遺構がいくつか発見されている。その後日本における古代国家の統治システムがほぼ整った8世紀後半以降は、繰り返す噴火を鎮めるため、富士山そのものあるいは富士山に鎮座する神を浅間大神として祀るようになり、各地に遥拝所としての浅間神社が建立され、国家の宗教政策の一端に位置づけられるようになった。当時の朝廷は噴火を鎮めるために浅間大神に対して叙位し、噴火のたびに上位の位階を授けていった。また、富士山の神々しく秀麗な姿と周辺の自然環境が芸術の対象とされるようになり、日本最古の歌集である『万葉集』（8世紀中頃）や日本最古の物語とされる『竹取物語』（9世紀後半）をはじめとして、数多くの和歌・物語など文学の題材となったほか、現存するものとしては最古となる《（4）》（11世紀制作）をはじめ、数多くの絵画作品に取り上げられるようになった。特に12世紀後半以降、日本の政治的中心が京都から鎌倉に移動し、この二つの都市を結び富士山南麓を通る街道の交通量が増加したことで、富士山の情報は多くの人に記録され、広く知られるようになった。

・修験道—日本古来の山岳信仰と外来宗教の習合及び普及—

また、12世紀頃より噴火活動が沈静化したことで富士山は日本古来の山岳信仰と密教・道教（神仙思想）が習合した修験道の道場ともなり、修験者等が山中に分け入り、霊力を獲得するために修行する山へと変化していった。この頃修行を行った人物としては、数百度登山し、山頂に（5）

を構えたと諸種の記録に現れる末代上人が最も有名である。当時一般的であった神仏習合思想により、山頂部は仏の世界（又は仏が神の形となって現れる場所）として認識され、山頂部に至ることが重要な意味を持つようになった。この結果15～16世紀には、修験者に引率された衆人による信仰登山が盛んになり、登拝する山として一般に広く知られるようになった。登山道はいずれも14～15世紀後半に開かれたとされている。この頃には参詣の道者のための宿坊も出来始め、大勢の登山者のための設備が整い始めた。

・登拝の大衆化—富士講—

16～17世紀に富士山体や周辺の風穴などで修行し、宗教的覚醒を得た（6）は、江戸を中心とした庶民の現世利益的な要求にこたえて、後に「富士講」と呼ばれる富士信仰の基礎をつくったとされる。法脈は弟子たちに代々受け継がれたが、とりわけ村上光清と食行身禄が後の「富士講」発展に大きく寄与した。村上光清は山麓の浅間神社などを修理し、当初身禄派を凌駕していた。食行身禄は、庶民の苦しみを救うという世直しの理想のため、吉田口登山道七合五勺の（7）で入定（宗教的自殺）を遂げたが、これが後の富士講隆盛の画期となる。その教えは、次第に呪術性を脱却して、筋道の立てられた教義をもとに独自の実践道徳をもつものとして発展していき、18世紀中頃には民衆の宗教的団結を警戒した政府より「富士講」禁止令が出されるほどに広がりを見せ、組織化されていった。富士講信者や他の登拝者は原則として固定的・継続的關係を持った「御師（宿坊を経営する神職）」の家や宿坊に宿泊し、祈祷や宗教的指導を受け、湧水等で水垢離をとり、浅間神社に参拝した後、頂上を目指した。登山道には茶屋や山小屋が建てられ、多くの登拝者の活動を支える施設が体系的に整備されたのもこの頃である。また、富士講においては指導者の言動によって周辺の風穴・溶岩樹型や湖沼・滝なども修行の地とされ、ここにおいて富士山と周辺の宗教施設・霊地・巡礼地は庶民の信仰の場として定着し、山の結界が開放される二ヶ月間に年平均1～2万人の人々が信仰を目的とした登山を行うようになった。

・廃仏毀釈後 —登山の利便性向上—

19世紀中頃より、明治政府を中心に行われた日本の近代化・西欧化政策は富士山信仰にも影響を与えた。政府が神仏分離や修験道禁止の方針を打ち出したことや、これを契機に発生した（8）の運動により、仏教的施設は神道系の施設に再編されたが、1872年の（信仰の山における）女人禁制解禁の影響もあり富士山への登拝は継続ないし拡大した。19世紀末以降の鉄道・自動車道の開通も、登山者の利便性を格段に向上させた。南麓へは1889年に東海道線が開通し、北麓へは1900年前後に馬車鉄道と中央線が開通したことによって、東京からの登山がさらに活発になった。自動車道としては、1929年に北口本宮富士浅間神社から（9）（標高1,450m）まで自動車専用道路が開削され、1937年には大型バスによる輸送も始まった。第二次大戦以降、富士山への登山は、富士信仰の核心を受け継ぎつつも、日本人の価値観や経済状況の変化により、登拝を中心としたものから、富士山への憧れを主な動機とするものに変化した。また、1964年に中腹までの自動車道として、北麓の富士スバルラインが、1970年に南麓の（10）が開通し、これ以降、中腹（標高2,300～2,400m）を起点とした登山が主流になった。この結果富士山への登山者は急増し、年間約30万人に達するに至った。これらの登山者の行動様式の中には富士山への信仰の核心が受け継がれている。

- (1)
 (ア) 元小御岳火山 (イ) 前小御岳火山 (ウ) 旧小御岳火山 (エ) 先小御岳火山
- (2)
 (ア) 約6000年前 (イ) 約1万年前 (ウ) 約5万年前 (エ) 約3万年前
- (3)
 (ア) 尾白川 (イ) 姫川 (ウ) 滝沢川 (エ) 柿田川
- (4)
 (ア) 聖徳太子絵伝 (イ) 鳥獣人物戯画 (ウ) 源氏物語絵巻 (エ) 神奈川沖浪裏
- (5)
 (ア) 極楽寺 (イ) 大日寺 (ウ) 国分寺 (エ) 竹林寺
- (6)
 (ア) 快川紹喜 (イ) 蓮如 (ウ) 長谷川角行 (エ) 一休宗純
- (7)
 (ア) 虎岩 (イ) 烏帽子岩 (ウ) 天狗岩 (エ) 達磨岩
- (8)
 (ア) 殖産興業 (イ) 自由民権 (ウ) 和魂洋才 (エ) 廃仏毀釈
- (9)
 (ア) 富士塚 (イ) 馬返 (ウ) 水垢離場 (エ) 金鳥居
- (10)
 (ア) 富士山スカイライン (イ) 東名高速道路
 (ウ) 十里木街道 (エ) 南富士エバーグリーンライン

(11) 『標高2,500mの小御岳火山』とあるが、小御岳火山の頂上部分と考えられている場所に建つ小御岳神社は、どの登山道の5合目付近にあるか。

- (ア) 吉田口 (イ) 須走口 (ウ) 御殿場口 (エ) 富士宮口

(12) 『山体崩壊を繰り返し』とあるが、約2900年前におこったとされる大規模な山体崩壊による岩屑なだれは何と呼ばれているか。

- (ア) 朝霧泥流 (イ) 御殿場泥流 (ウ) 大淵泥流 (エ) 青木ヶ原泥流

(13) 『三島溶岩流など一部の溶岩は山頂より30～40kmまで到達した』とあるが、この時代に北側に流れた溶岩流で最長な溶岩流は次のうちどれか。

- (ア) 鷹丸尾溶岩流 (イ) 剣丸尾溶岩流 (ウ) 猿橋溶岩流 (エ) 檜丸尾溶岩流

(14) 『北北西～南南東方向に連なる側火山』とあるが、この方角に側火山が連なる理由として、南南東から押し続ける伊豆半島が乗っているプレートの力が関係すると考えられるが、それは何プレートか。

- (ア) 東シナ海プレート (イ) フィリピン海プレート
(ウ) 南シナ海プレート (エ) 北太平洋プレート

(15) 『北北西～南南東方向に連なる側火山』とあるが、富士山南南東の水ヶ塚駐車場から徒歩15分ほどの位置にあり、頂上に展望台がある側火山はどれか。

- (ア) 小富士 (イ) 天神山 (ウ) 腰切塚 (エ) 奥庭

(16) 『800～802』とあるが、この時の噴火は何と呼ばれているか。

- (ア) 天応の噴火 (イ) 延暦の噴火 (ウ) 大同の噴火 (エ) 弘仁の噴火

(17) 『13,000年前～14,000年前の住居址』とあるが、静岡県富士宮市にある縄文時代草創期の遺跡はどれか。

- (ア) 大鹿窪遺跡 (イ) 鋳物師屋遺跡 (ウ) 安道寺遺跡 (エ) 酒呑場遺跡

(18) 『竹取物語』とあるが、「かぐや姫」などの地名が残り、竹採公園がある自治体はどこか。

- (ア) 富士市 (イ) 富士宮市 (ウ) 富士吉田市 (エ) 富士河口湖町

(19) 『日本の政治的中心が京都から鎌倉に移動し』とあるが、源頼朝が富士の裾野で軍事訓練は、富士の何と呼ばれているか。

- (ア) 雲狩り (イ) 闇狩り (ウ) 追鳥狩り (エ) 巻狩り

(20) 『富士山南麓を通る街道』とあるが、街道からみた富士を「いつの世のふもとの塵か 富士のねを 雪さへたかき 山となしけむ。くちはてし ながらの橋を つくらばや 富士の煙も たゞずなりなば」と表した、京都から鎌倉への道中の紀行文は何か。

- (ア) 土佐日記 (イ) 十六夜日記 (ウ) 更級日記 (エ) 蜻蛉日記

(21) 『末代上人』の師である智印法印が建立した、富士市岩本にある寺は何か。

- (ア) 実相寺 (イ) 久遠寺 (ウ) 妙蓮寺 (エ) 西念寺

(22) 『参詣の道者のための宿坊』とあるが、1768年に建てられた最古の部類の御師住宅で、重要文化財に指定されており、世界文化遺産の構成資産候補にもなっているのはどれか。

- (ア) 旧植松家住宅 (イ) 旧江川家住宅 (ウ) 旧松城家住宅 (エ) 旧外川家住宅

(23) 『山麓の浅間神社などを修理し』とあるが、村上光清が大規模な改修をしたことで知られる神社は次のうちどれか。

- (ア) 一宮浅間神社 (イ) 須走浅間神社 (ウ) 静岡浅間神社 (エ) 北口本宮富士浅間神社

(24) 『周辺の風穴・溶岩樹型や湖沼・滝なども修行の地とされ』とあるが、古来より巡拝する道者が多く、承平噴火(937年)で流出した剣丸尾溶岩流の西縁にある樹型はどれか。

- (ア) 鳴沢熔岩樹型 (イ) 駒門風穴 (ウ) 船津胎内樹型 (エ) 西湖コウモリ穴

(25) 『周辺の風穴・溶岩樹型や湖沼・滝なども修行の地とされ』とあるが、富士講において富士霊場とされた湖 山梨県市川三郷町にある湖はどれか。

- (ア) 小浜池 (イ) 田貫湖 (ウ) 四尾連湖 (エ) 野尻湖

(26) 『女人禁制解禁』とあるが、女子禁制が解禁される40年前の1832(天保3)年9月に、男女平等を説く富士講の小谷三志らとともに男装して登頂したという記録に残る女性は誰か。

- (ア) 高山たつ (イ) 大山はる (ウ) 平山やえ (エ) 西山つる

(27) 『1889年に東海道線が開通』とあるが、1883年に開さくされ、東海道線の開通とともに賑わうこととなった登山道は何口登山道か。

- (ア) 吉田口 (イ) 須走口 (ウ) 富士宮口 (エ) 御殿場口

(28) 『1964年』に富士山頂に作られた建造物は次のうちどれか。

- (ア) 電波塔 (イ) 郵便局 (ウ) ヘリポート (エ) 気象レーダー

(29) 『富士スバルライン』の正式名所は何か。

- (ア) 北富士道路 (イ) 富士山有料道路 (ウ) 富士公園太郎坊線 (エ) 富士登山道路

(30) 『登山者の行動様式』とあるが、富士山の山小屋で売られている金剛杖の断面はどのような形をしているか。

- (ア) 六角 (イ) 八角 (ウ) 十二角 (エ) 十六角

■次の表は、富士山の4つの主な登山道の概要である。表の(31)～(34)を埋める数字を選びなさい。

登山道	登り口の標高	平成24年年間登山者数
吉田口	(31)	19万人
須走口	2000メートル	(33)
御殿場口	(32)	1万5千人
富士宮口	2400メートル	(34)

(31)

- (ア) 2105メートル (イ) 2205メートル
(ウ) 2305メートル (エ) 2405メートル

(32)

- (ア) 1440メートル (イ) 1640メートル
(ウ) 1840メートル (エ) 2040メートル

(33)

- (ア) 6千人 (イ) 3万6千人 (ウ) 7万6千人 (エ) 12万6千人

(34)

- (ア) 7万8千人 (イ) 13万8千人 (ウ) 20万8千人 (エ) 28万8千人

■次の質問に答え、選択肢を選びなさい。

(35) 2008年に皇太子殿下が登山したルートであり、御殿場市観光協会などにより「プリンスルート」と命名され紹介されているルートを正しくたどっているのは次のうちどれか。

- (ア) 富士宮口新5合目→富士宮口8合目→御殿場口8合目→頂上
- (イ) 富士宮口新5合目→富士宮口新6合目→御殿場口7合目→頂上
- (ウ) 御殿場口新5合目→御殿場口7合目→須走口8合目→頂上
- (エ) 御殿場口新5合目→御殿場口8合目→富士宮口9合目→頂上

(36) 吉田口以外で、夏に開設される富士山衛生センター（富士山診療所）は何合目にあるか。

- (ア) 富士宮口6目
- (イ) 須走口7合目
- (ウ) 富士宮口8合目
- (エ) 御殿場口9合目

(37) 富士山頂では水は何度で沸騰するか。

- (ア) 77.8度
- (イ) 87.8度
- (ウ) 97.8度
- (エ) 107.8度

(38) 富士山頂の剣ヶ峰にある二等三角点の高さは何メートルか。

- (ア) 3774.63メートル
- (イ) 3775.63メートル
- (ウ) 3776.63メートル
- (エ) 3777.63メートル

(39) 須走口登山道までのアクセス道路の通称は何か。

- (ア) ふじあざみライン
- (イ) ふじざくらライン
- (ウ) ふじひのきライン
- (エ) ふじまりもライン

(40) 日付入りの焼印が押せるのは、次のうちどれか。

- (ア) 御殿場口7合9勺
- (イ) 吉田口8合目
- (ウ) 須走口5合目
- (エ) 富士宮口9合5勺

■次の文章は、富士山の水に関して書かれた文章である。(41)～(50)を埋める選択肢を選びなさい。

富士山一帯への年間降水量は20億トンとも25億トンともいわれているが、富士山には川は少ない。雨雪の多くは砂礫の間をすり抜け、地下に浸透するからであり、水を通しにくい古富士泥流層などまで達し、ふもとで湧出している。富士山を源流とする主な河川は、潤井川、芝川、鮎沢川、黄瀬川、桂川の5つがある。

潤井川は、(41)を源流としており、(42)総本山の大石寺の境内などを経て、神田川などと合流し、田子の浦港に注いでいる。富士山西麓の白糸の滝も富士山の湧水のひとつである。白糸の滝は上流に水源をもつ通常の滝とは異なり、溶岩層の隙間から流れ落ちている。白糸の滝の存在は古くから知られており、ここを訪れた(43)が、「この上にいかなる姫やおはすらんおだまき流す白糸の滝」と詠んだと伝えられている。また、白糸の滝のすぐ隣にある音止の滝は、芝川にかかる滝であり、(44)の敵討ちの舞台の一つとして知られる。富士宮市では多くの湧水を生かして(45)の養殖が盛んで、「市の魚」にも選ばれている。

鮎沢川は、御殿場市を源流とし御殿場線と並走して流れ、箱根山と丹沢山地の間を抜け相模湾へと注いでいる。鮎沢川は静岡県側の呼び名で、神奈川県に入ると、(46)と名前を変える。黄瀬川も御殿場市に源を発する河川である。溶岩流の上を流れている部分も多く、裾野市中央公園内にある(47)の滝では、溶岩流の断面を観察することができる。黄瀬川は、狩野川と合流し駿河湾に注いでいる。

富士山北麓で代表的な湧水地のひとつは、国指定の天然記念物にも選ばれ全国名水百選にも選ばれている忍野八海である。八つの池で最大の湧出量なのが(48)で、日量23万トン。湧出した水は桂川と合流して流れ、最終的に相模湾に注いでいる。桂川は、富士五湖のひとつ(49)を源流としており、流出河川があるのは富士五湖の中ではここだけである。富士五湖のうち、水面標高は西湖、精進湖、本栖湖の3つが900メートルと同じである。水深が最も深いのは(50)で、全国でも9番目にランクされる深さである。

(41)

(ア) 田貫湖 (イ) 大沢崩れ (ウ) 本栖湖 (エ) 日沢

(42)

(ア) 日蓮宗 (イ) 曹洞宗 (ウ) 日蓮正宗 (エ) 天台宗

(43)

(ア) 源頼朝 (イ) 北条早雲 (ウ) 織田信長 (エ) 徳川家康

(44)

(ア) 鍵屋の辻 (イ) 曾我兄弟 (ウ) 天下茶屋 (エ) 赤穂浪士

(45)

(ア) ギンザケ

(イ) ニジマス

(ウ) ヤマメ

(エ) イワナ

(46)

(ア) 中津川

(イ) 鶴見川

(ウ) 荒川

(エ) 酒匂川

(47)

(ア) 母の白滝

(イ) 大瀬の滝

(ウ) 五竜の滝

(エ) 南精進ヶ滝

(48)

(ア) 中池

(イ) 赤池

(ウ) 湧池

(エ) 菖蒲池

(49)

(ア) 山中湖

(イ) 河口湖

(ウ) 本栖湖

(エ) 精進湖

(50)

(ア) 山中湖

(イ) 河口湖

(ウ) 本栖湖

(エ) 精進湖

■次の質問に答え、選択肢を選びなさい。

(51) ユネスコに世界文化遺産登録の推薦書を提出するにあたっては、「古都京都の文化財」「姫路城」「紀伊山地の霊場と参詣道」「武家の古都・鎌倉」のように物件名が付けられるが、富士山については何という物件名で提出されたか。

(ア) 富士 (イ) 富士山 (ウ) 富士山信仰遺跡 (エ) 富士山とその文化的景観

(52) 富士山についての世界文化遺産の推薦書では、構成資産はいくつ搭載されたか。

(ア) 5 (イ) 10 (ウ) 25 (エ) 40

(53) 世界文化遺産の推薦書で静岡市から「構成資産」に選ばれているのはどこか。

(ア) 静岡浅間神社 (イ) 清見寺 (ウ) 久能山東照宮 (エ) 三保松原

(54) 世界文化遺産の推薦書で、山梨県側で「芸術の源泉」として富士山の顕著な普遍的価値を表すとして言及されているのは、次のうちどれか。

(ア) 西湖 (イ) 本栖湖 (ウ) 吉田胎内樹型 (エ) 河口浅間神社

(55) 世界文化遺産の推薦書で「富士山城」の資産範囲は、「周辺の浅間神社や展望地点から見た可視領域が重なり合う範囲」とされているが、おおよそ標高何メートル以上か。

(ア) 500メートル (イ) 1500メートル
(ウ) 2500メートル (エ) 3500メートル

(56) 富士山を含む国立公園は何か。

(ア) 富士箱根伊豆国立公園 (イ) 富士山駿河湾国立公園
(ウ) 富士・南アルプス国立公園 (エ) 富士山身延山国立公園

(57) 「霧しぐれ 富士を見ぬ日ぞ おもしろき」と詠んだ俳人は誰か。

(ア) 高浜虚子 (イ) 小林一茶 (ウ) 飯田蛇笏 (エ) 松尾芭蕉

(58) 太宰治が富嶽百景の中では、富士山には何がよく似合ふ、と書かれているか。

(ア) 向日葵 (イ) 菜の花 (ウ) 月見草 (エ) 秋桜

(59) 富士についての句を多く詠み、沼津市の香貫山の麓に移り住んだ歌人はだれか。

(ア) 石川啄木 (イ) 正岡子規 (ウ) 種田山頭火 (エ) 若山牧水

(60) 富士山測候所で働いた気象庁職員から作家になり、「富士山頂」「怒る富士」など数多くの富士山に関する小説を書いた作家は誰か。

- (ア) 梅崎春生 (イ) 檀一雄 (ウ) 新田次郎 (エ) 南條範夫

(61) 富士山が最初に書物に登場するのは「常陸国風土記」と言われているが、どのような表記で登場するか。

- (ア) 不二 (イ) 芙二 (ウ) 福慈 (エ) 不死

(62) 富士山を生涯にわたって題材として追い求めた詩人で、同じく題材とした「蛙」とともに、「蛙と富士山の詩人」と呼ばれるのは誰か。

- (ア) 宮沢賢治 (イ) 中原中也 (ウ) 金子光晴 (エ) 草野心平

(63) 聖徳太子が富士へ登ったといわれる、甲斐の名産の名馬はどれか。

- (ア) 池月 (イ) 黒駒 (ウ) 鬼鹿毛 (エ) 汗血馬

(64) 葛飾北斎の「富嶽三十六景」の作品で、凱風快晴の「赤富士」に対して、「黒富士」とも呼ばれ、稲妻のなかの富士を描いた作品はどれか。

- (ア) 山下白雨 (イ) 甲州石班沢 (ウ) 尾州不二見原 (エ) 身延川裏不二沢

(65) 12年に一度の富士山のご縁年といわれるのは、どの十二支の年か。

- (ア) 申 (イ) 酉 (ウ) 戌 (エ) 亥

(66) 富士吉田市で宴会や祝儀の最後に食されてきた風習があり、同市の名物となっている食べ物は何か。

- (ア) そば (イ) うどん (ウ) ラーメン (エ) やきそば

(67) 1000円札の図柄の原案ともなった本栖湖の写真でも知られる、生涯にわたり富士山の写真を取り続けた写真家は誰か。

- (ア) 沢田教一 (イ) 岡田紅陽 (ウ) 植田正治 (エ) 藤原新也

(68) 富士山をみることができる都県のうち、富士山より北側でもっとも遠いのは次のうちどれか。

- (ア) 埼玉県 (イ) 福島県 (ウ) 山形県 (エ) 青森県

(69) 古くからの街道のうち、甲斐から御坂峠、河口湖、吉田、山中湖、籠坂峠、御殿場、沼津を経て東海道に繋がる道は何と呼ばれたか。

- (ア) 甲州街道 (イ) 鎌倉往還 (ウ) 中道往還 (エ) 身延街道

(78) 富士急行線の富士登山電車や下吉田駅の駅舎をデザインし、富士山駅のリニューアルを全面的にサポートしたインダストリアルデザイナーは誰か。

(ア) 奥山清行 (イ) 佐藤可士和 (ウ) 石岡瑛子 (エ) 水戸岡鋭治

(79) 2011年に富士急ハイランドに登場したアトラクションで、最大落下角度の121度がギネス記録に認定されたのは、次のうちどれか。

(ア) カワセミ (イ) 高飛車 (ウ) バンデット (エ) ホワイトサイクロン

(80) 山中湖で2011年に運行をはじめた水陸両用バスの名前は何か。

(ア) SAME (イ) KABA (ウ) KUMA (エ) GORIRA

■以下の問題A～Fは、解答を記述用の解答用紙に記入せよ。

A. 「富士山本宮浅間大社」について、その由緒や概要（境内にある施設や祭りなど）を説明する文章を、150字以内で書きなさい。（3点）

B. 「宝永噴火」について、その発生した年や、被害の状況などを説明する文章を150字以内で書きなさい。（3点）

C. 「青木ヶ原樹海」について、その成立した時期なども含めて、説明する文章を150字以内で書きなさい。（3点）

D. 富士山の植物は、ふもとから高度（標高）によって植生が異なるが、そのことを次の言葉を使い、250字以内で書きなさい。（4点）

使用する語句

「垂直分布」「森林限界」「高山帯」「亜高山帯」「山地帯」（順不同）

E. 初めて富士登山をする人に対し富士山頂での「お鉢巡り」について、吉田口・須走口ルートの頂上である「久須志神社」から時計回りに、一周するのにかかる時間や、具体的な名所や場所の名前を記入しながら250字以内で書きなさい。（4点）

F. 富士山の世界文化遺産登録については、全部で10ある世界遺産登録基準のうち、3つを満たすとして推薦書の提出がなされた。その3つはどれか、解答欄にローマ数字（i～x）で書きなさい。（3点）

世界遺産の登録基準

- (i) 人間の創造的才能を表す傑作である。
- (ii) 建築、科学技術、記念碑、都市計画、景観設計の発展に重要な影響を与えた、ある期間にわたる価値感の交流又はある文化圏内での価値観の交流を示すものである。
- (iii) 現存するか消滅しているかにかかわらず、ある文化的伝統又は文明の存在を伝承する物証として無二の存在（少なくとも希有な存在）である。
- (iv) 歴史上の重要な段階を物語る建築物、その集合体、科学技術の集合体、あるいは景観を代表する顕著な見本である。
- (v) あるひとつの文化（または複数の文化）を特徴づけるような伝統的居住形態若しくは陸上・海上の土地利用形態を代表する顕著な見本である。又は、人類と環境とのふれあいを代表する顕著な見本である（特に不可逆的な変化によりその存続が危ぶまれているもの）。
- (vi) 顕著な普遍的価値を有する出来事（行事）、生きた伝統、思想、信仰、芸術的作品、あるいは文学的作品と直接または実質的関連がある（この基準は他の基準とあわせて用いられることが望ましい）。
- (vii) 最上級の自然現象、又は、類まれな自然美・美的価値を有する地域を包含する。
- (viii) 生命進化の記録や、地形形成における重要な進行中の地質学的過程、あるいは重要な地形学的又は自然地理学的特徴といった、地球の歴史の主要な段階を代表する顕著な見本である。
- (ix) 陸上・淡水域・沿岸・海洋の生態系や動植物群集の進化、発展において、重要な進行中の生態学的過程又は生物学的過程を代表する顕著な見本である。
- (x) 学術上又は保全上顕著な普遍的価値を有する絶滅のおそれのある種の生息地など、生物多様性の生息域内保全にとって最も重要な自然の生息地を包含する。

（世界遺産登録基準一覧は日本ユネスコ協会連盟のWEBサイトより引用）